

(別添2) 工藤煉山氏プロフィール



東京芸術大学大学院音楽研究科修了。  
在学中に宮中桃華楽堂にて御前演奏(宮内庁主催)。  
大学院卒業後は渡英し、BBC に出演、オーケストラとの共演などヨーロッパを中心に演奏を行う。  
国内ではパシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌 (PMF) で客演演奏など、古典、現代曲、ジャンルにとらわれず演奏を行なっている。  
一方、尺八本来の演奏、吹禅(江戸時代に普化宗の禅僧が演奏した古典本曲)をライフワークとし、音楽を通して禅の精神と身体性を伝えている。  
藤原道山、吹禅を奥田敦也に師事。過去に二代目金子繡山 二代目北原篁山、在学中に初代山本邦山(人間国宝)、山口五郎(人間国宝)に師事。「風雅竹韻」メンバー。鎌倉三曲協会会員。  
また、もともと環境問題に高い関心があり、禅の観点から次世代に向けての啓蒙活動を行なっている。

主な演奏活動：

- 「風雅竹韻」国内：東京、愛知、大阪、熊本 海外：インドネシアなどで演奏中
- ZEN2.0 (禅の国際カンファレンス、場所：建長寺) 2017年、2018年登壇

演奏以外の主な活動：

- リトリート『呼吸法リトリート～空になる～』  
呼吸を楽にするための身体作り、食と内臓の関係、感情と呼吸など、自分自身と向き合う呼吸のためのプログラム
- ワークショップ『呼吸と尺八』  
マインド・フルネスと尺八の音色によるストレス軽減
- 講演『日本文化から環境を考える』  
大量生産主義から環境主軸社会へ変わる重要性を、禅の視点から説く